

事業用等	該当なし	交換	×	締付	T
点検良好	レ	修理	△	清掃	C
特定整備	○	調整	A	給油(水)	L
				省略	P

定期点検用整備記録簿(12ヵ月定期点検整備)
特定整備記録簿(写)

車名及び型式	2PG-FEB90	初年度登録年又は初年度検査年	R1	車台番号	FEB90-580183
原動機の型式	4P10				

別表3

点検の結果及び整備の概要

■ かけ取り装置

✓	ハンドルの操作具合/ハンドルの遊び、がた
✓	ギヤ・ボックスの油漏れ
✓	ギヤ・ボックスの取付けの緩み
✓	☆ロッド、アーム類の緩み、がた、損傷
×	ボール・ジョイントのダスト・ブーツの亀裂、損傷
レ	☆ナックルの連結部のがた
レ	ホイール・アライメント
✓	パワー・ステアリングベルトの緩み、損傷
レ	☆パワー・ステアリング装置の油漏れ
レ	☆パワー・ステアリング装置の油量
レ	パワー・ステアリング装置の取付けの緩み

■ 制動装置

レ	ブレーキ・ペダルの遊び
レ	ブレーキ・ペダルの踏み込んだときの床板とのすき間
レ	ブレーキの効き具合
A	駐車ブレーキ・レバーの引きしろ(踏みしろ、ホイール・パークの作動)
レ	駐車ブレーキの効き具合
✓	ホース、パイプの漏れ、損傷、取付状態
レ	ブレーキ液の量
✓	マスタ・シリンダの機能、摩耗、損傷
✓	ホイール・シリンダの機能、摩耗、損傷
レ	ディスク・キャリパの機能、摩耗、損傷
✓	ブレーキ・チャンバのロッドのストローク
✓	ブレーキ・チャンバの機能
✓	ブレーキバルブ、クイック・リリースバルブ、リレーバルブの機能
✓	倍力装置のエア・クリーナの詰まり
✓	倍力装置の油密・気密、チェックバルブ、リレーバルブの機能
✓	ブレーキ・カムの摩耗
✓	ドラムとライニングとのすき間
✓	☆シューの摺動部分、ライニングの摩耗
✓	ドラムの摩耗、損傷
✓	バック・プレートの状態
✓	☆ディスクとパッドとのすき間

✓	☆パッドの摩耗/ディスクの摩耗、損傷
✓	センタ・ブレーキ・ドラムの取付けの緩み
✓	センタ・ブレーキ・ドラムとライニングとのすき間
✓	センタ・ブレーキ・ライニングの摩耗/センタ・ブレーキ・ドラムの摩耗、損傷
✓	二重安全ブレーキ機構の機能

■ 走行装置

A	☆タイヤの空気圧(スベアタイヤ含む)
レ	☆タイヤの亀裂、損傷
レ	☆タイヤの溝の深さ、異常な摩耗
レ	ホイール・ナット、ホイール・ボルトの緩み
レ	※1 ホイール・ナット、ホイール・ボルトの損傷
レ	リム、サイド・リング、ディスク・ホイールの損傷
レ	☆フロント・ホイール・ベアリングのがた/リヤ・ホイール・ベアリングのがた

■ 緩衝装置

レ	リーフ・サスペンションのスプリングの損傷
レ	リーフ・スプリング、スプリング・ブラケットの取付けの緩み、損傷
レ	リーフ・スプリング、トルク・ロッドの連結部のがた
レ	コイル・サスペンションのスプリングの損傷
レ	コイル・サスペンション取付部、連結部の緩み、がた
レ	コイル・サスペンション各部の損傷
レ	エア・サスペンションのエア漏れ
レ	☆エア・サスペンションのベローズの損傷
レ	☆エア・サスペンションの取付部、連結部の緩み、損傷
レ	レベリング・バルブの機能
レ	ショック・アブソーバの損傷、油漏れ

■ 動力伝達装置

レ	クラッチ・ペダルの遊び/クラッチ・ペダルの切れたときの床板とのすき間
レ	クラッチの作用/クラッチの液量
レ	☆トランスミッション及びトランスファの油漏れ
レ	☆トランスミッション及びトランスファの油量
レ	☆プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの連結部の緩み
レ	ドライブ・シャフトの自在継手部のダスト・ブーツの亀裂、損傷
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのスプライン部のがた
レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトの継手部のがた

レ	プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフトのセンタ・ベアリングのがた
---	----------------------------------

レ	☆デファレンシャルの油漏れ/☆デファレンシャルの油量
---	----------------------------

■ 電気装置

レ	☆◎点火プラグの状態/点火時期
レ	ディストリビュータのキャップの状態
レ	バッテリーのターミナル部の緩み、腐食による接続不良
レ	電気配線の接続部の緩み、損傷

■ 原動機

レ	低速と加速の状態/排気ガスの色
レ	CO・HCの濃度
C	☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷
レ	◎エア・クリーナのオイルの汚れ、量
レ	シリンダ・ヘッド、マニホールドの各部の締付状態
レ	エンジン・オイルの漏れ/燃料漏れ
レ	ファン・ベルトの緩み、損傷/冷却装置の水漏れ

■ ばい煙、悪臭のあるガス、有害なガス等の発散防止装置

レ	ブローバイ・ガス還元装置のメーターリング・バルブの状態
レ	ブローバイ・ガス還元/燃料蒸発ガス排出抑止装置の配管の損傷
レ	装置の配管等の損傷
レ	チャコール・キャニスタの詰まり、損傷
レ	燃料蒸発ガス排出抑止装置のチェック・バルブの機能
レ	触媒反応方式等排出ガス減少装置の取付けの緩み、損傷
レ	二次空気供給装置の機能/排気ガス再循環装置の機能
レ	減速時排気ガス減少装置の機能
レ	一酸化炭素等発散防止装置の配管の損傷、取付状態

■ 付属装置等

レ	警告器の作用/窓ふき器の作用
レ	洗浄液噴射装置の作用/デフロスタの作用
レ	施錠装置の作用
レ	☆エグゾーストパイプ、マフラの取付けの緩み、損傷、腐食
レ	☆遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食
レ	マフラの機能/エア・タンクの凝水
レ	エアコンプレッサの機能
レ	プレッシャ・レギュレータ、アンローダ・バルブの機能
レ	非常口の扉の機能/車枠、車体の緩み、損傷

レ	※1 スベアタイヤ取付装置の緩み、がた、損傷
レ	※1 スベアタイヤの取付状態
レ	※1 ツールボックスの取付部の緩み、損傷
レ	連結装置のケーブルの機能、損傷
レ	連結装置のピントル・フックの摩耗、亀裂、損傷
レ	※2 座席ベルトの損傷・作用
レ	開扉発車防止装置の機能/シャシ各部の給油脂状態
レ	■ 高圧ガスを燃料とする燃料装置等
レ	導管、継手部のガス漏れ、損傷/ガス容器取付部の緩み、損傷
レ	■ 車載式故障診断装置
レ	OBDの診断の結果

日常点検

レ	エア・ブレーキの空気圧ガの止がり具合
レ	エア・ブレーキのブレーキ・バルブからの排気音
レ	※1 ディスク・ホイールの取付状態
レ	バッテリーの液量/冷却水の量
レ	エンジン・オイルの汚れ及び量
レ	エンジンのかかり具合、異音
レ	ヘッドランプ、ストップランプ、ウインカランプ等の点灯、点滅具合、汚れ、損傷

その他の点検・整備項目等・主な交換部品

EG OIL 4H-2 6L 7/10/14
OIL EXCH
DLIPK-
ドラフティ・フック 2 0カ
LLC 12
107Kw 5W-1
メンテナンスに関するアドバイス

※1 ホイールナットの増し締めは(実施済み 未実施)です。
未実施に○印がある場合は、50~100km走行を目安に増し締めを行って下さい。

●CO、HC濃度 (アイドリング時)	●タイヤの溝の深さ(1.6mm以上)	●ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ
CO %	前輪 左 前 10 mm 右 前 10 mm	前輪 左 前 11 mm 右 前 11 mm
HC ppm	後輪 左 後 10 mm 右 後 10 mm	後輪 左 後 10 mm 右 後 10 mm

自動車特定整備事業者の氏名又は名称
及び事業場の所在地並びに認証番号

整備主任者の氏名	
点検の年月日	8年7月21日
整備完了年月日	8年7月22日
点検(整備)時の総走行距離	22318 km

(注) ☆印は事業用自動車(3ヵ月2,000km以下、大型特殊自動車(6ヵ月4,000km以下)の走行距離によって省略出来る項目。
OBDとは車載式故障診断装置を示す。

◎印は大型特殊自動車(6ヵ月4,000km以下)の走行距離によって省略出来る項目。
◎印は白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合は省略出来る項目。

※1の項目は、車両総重量8トン以上又は乗車定員30人以上の自動車にのみ適用。
※2印の点検は、人の運送の用に供する自動車に限る。

次回の定期点検は

年

月です。ご来店をお待ちしております。

この記録簿は、一年間
携行保存して下さい。

使用者用